動物におけるSARS-CoV-2 　状況報告書20

2022年12月31日

SARS-CoV-2の感染によって引き起こされるCOVID-19は、動物由来から発生した可能性が高く、広範囲なヒトからヒトへの感染によってパンデミックとなったヒトの疾患です。2022年12月31日現在、全世界で約6億6400万人のヒト感染者が確認され、670万人以上のヒトの死亡者が報告されています。この新しい人獣共通感染症ウイルスの性質としては、その広範な分布と一部の動物種の感受性高さ、そして人と動物の密接な接触から動物へ感染する事が示されています。逆に、一部の動物種では、感染した動物との密接な接触が、ヒトへの感染源となる可能性があるという証拠もあります。本報告は、動物におけるSARS-CoV-2の報告について、特に先月WOAHより発表された新しい報告に焦点を当て、世界の状況を毎月更新するものです。

パンデミック開始後の世界的状況

WOAHに報告された動物におけるSARS-CoV-2アウトブレイクの世界的な地理的分布をFigure1に示します。動物におけるSARS-CoV-2の最初の症例は、2021年2月29日に香港（SARC）から犬でWOAHに公式に報告されました。

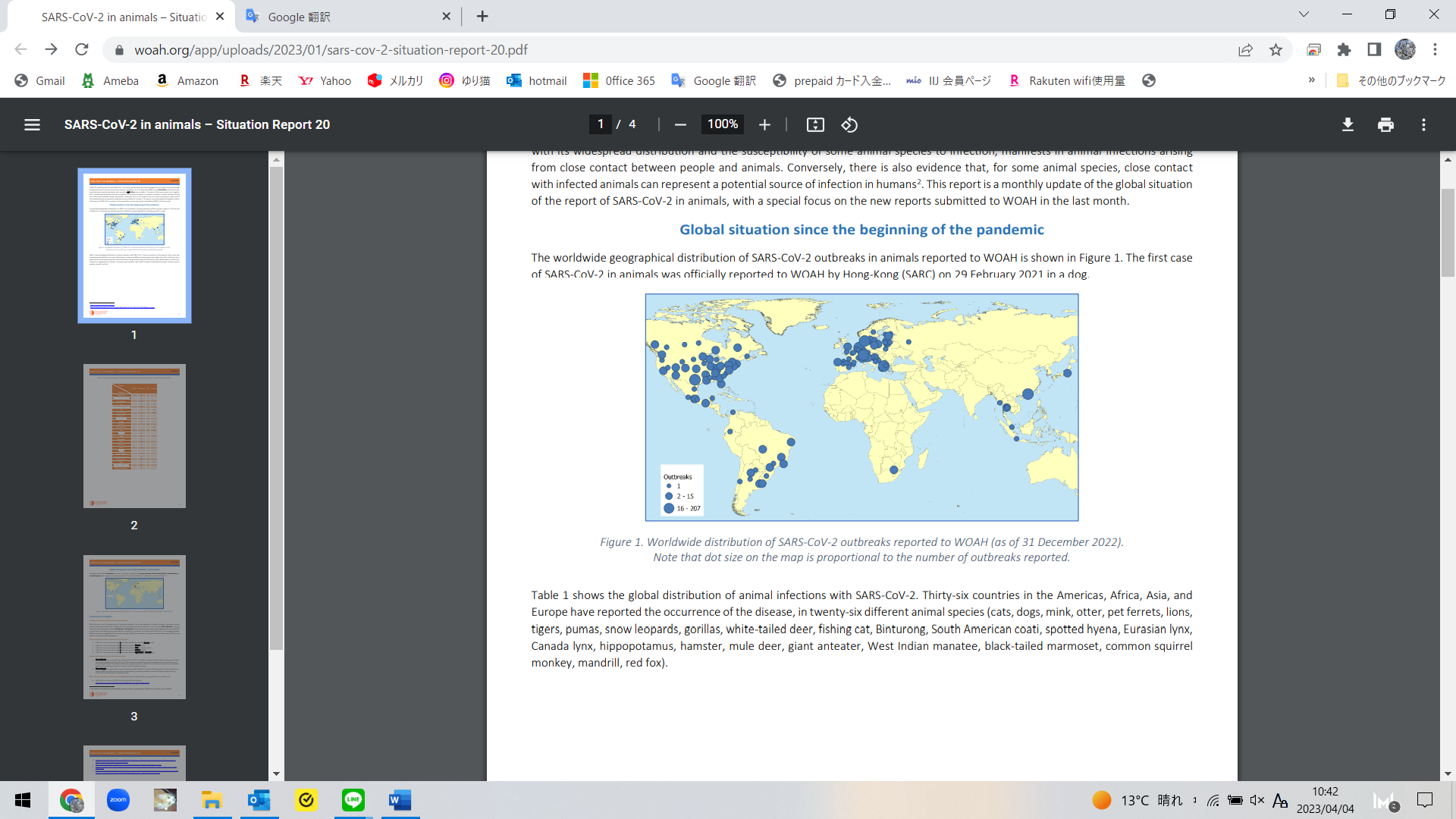


Figure1. WOAH へ報告のあったSARS-CoV-2 アウトブレイクの世界的な分布 (2022 年 12 月 31 日現在)。マップ上のドット サイズは、報告されたアウトブレイクの数に比例することを示す

Table 1では、SARS-CoV-2 による動物感染の世界的な分布を示しています。

南北アメリカ、アフリカ、アジア、アジア、ヨーロッパの 36か国では、26 種類の異なる動物種で感染の報告がされています(ネコ、イヌ、ミンク、カワウソ、ペットのフェレット、ライオン、トラ、ピューマ、ユキヒョウ、ゴリラ、オジロジカ、スナドリネコ、ビントロング、南米ハナグマ、ブチハイエナ、ユーラシアオオヤマネコ、カナダオオヤマネコ、カバ、ハムスター、ミュールジカ、オオアリクイ、西インドマナティー、オグロマーモセット、リスサル、マンドリル、アカギツネ）。

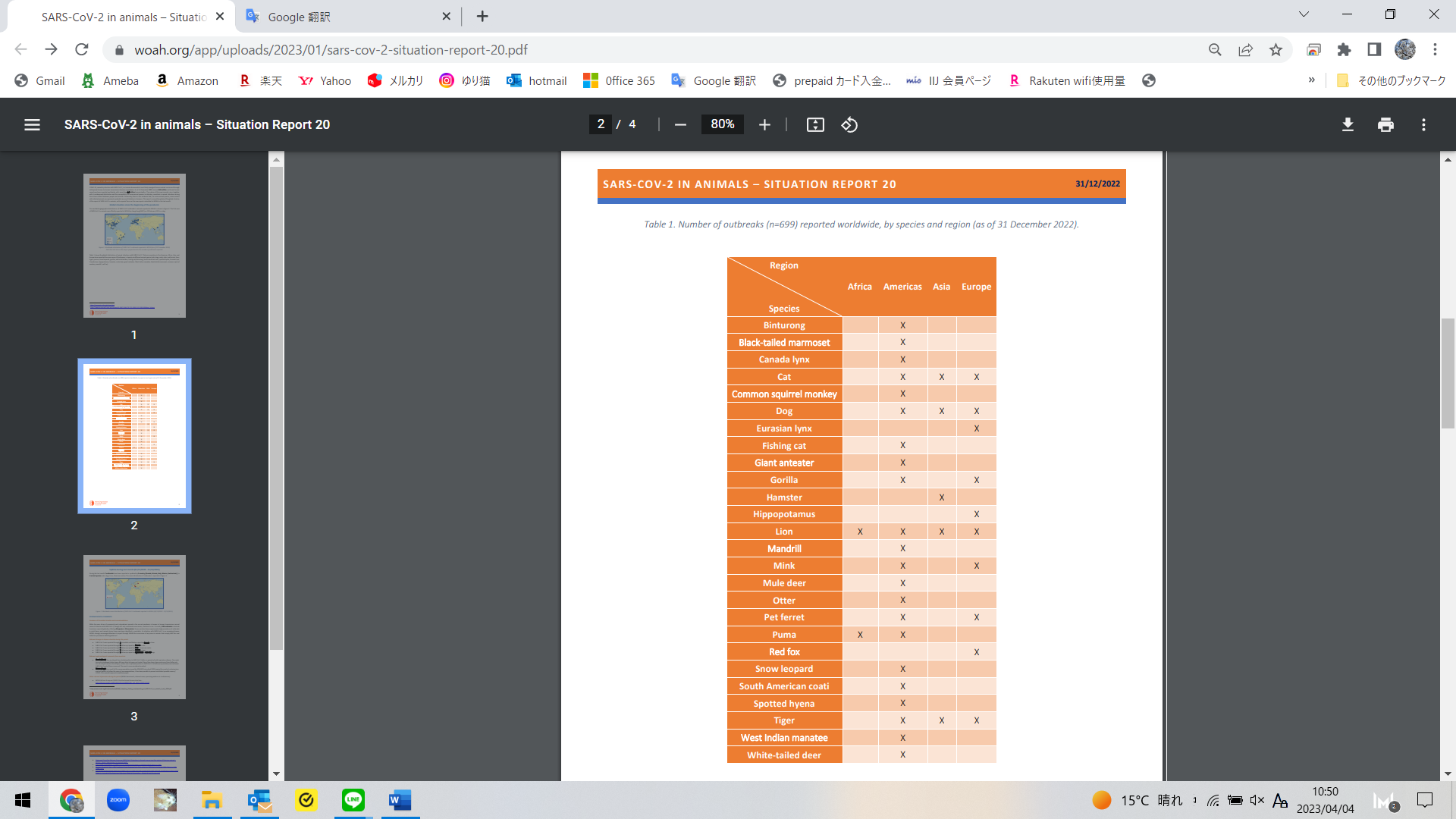


Table1. ​世界中で報告された種および地域別アウトブレイクの数 (n=699)　(2022 年 12 月 31 日現在)

直近1ヶ月間の更新状況（2022年12月1日～2022年12月31日）

この1ヶ月の間に、5カ国（カナダ、エストニア、イタリア、メキシコ、スイス）から、　　　4種の動物（猫、犬、ライオン、アメリカミンク）で7件の発生が報告、更新されました。

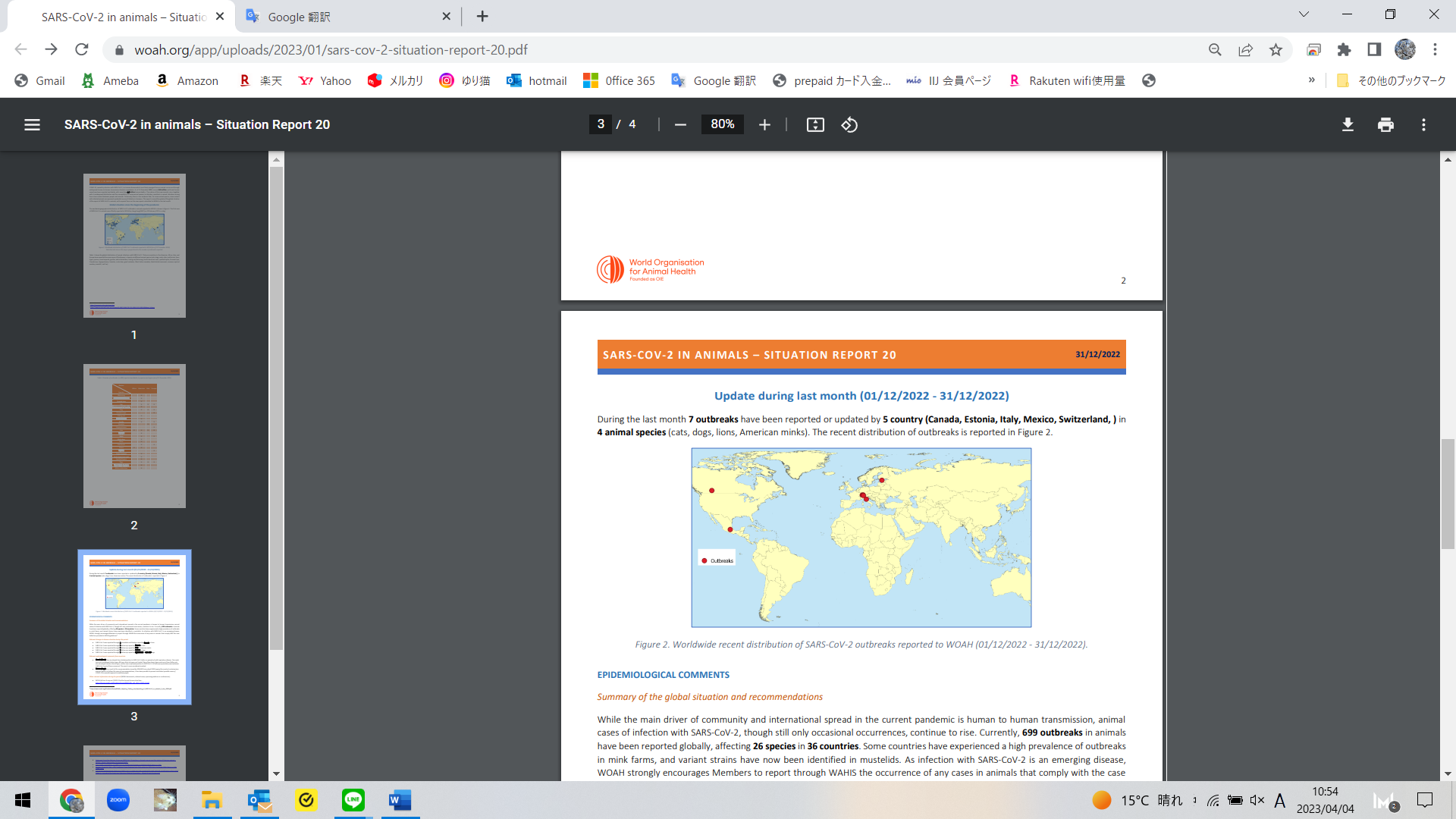
最近のアウトブレイクの分布はFigure 2の通りです。

Figure2. WOAHに報告されたSARS-CoV-2アウトブレイクの世界的な最近の分布（2022年12月1日～2022年12月31日）。

疫学的コメント

**世界情勢のまとめと提言**

現在のパンデミックの地域および国際的な広がりの主な要因はヒトからヒトへの感染ですが、SARS-CoV-2に感染した動物事例は、まだ時折発生する程度ですが、増加し続けています。現在、世界中で699件の動物感染症が報告されており、36カ国、26種の動物が感染しています。一部の国では、ミンクの養殖場での発生が多く、現在ではクマツヅラ科動物での変異株も確認されています。SARS-CoV-2への感染は新興疾患であるため、WOAHは加盟国に対し、WOAHガイドライン3が定める症例の定義に合致する動物における症例発生をWAHISを通じて報告するよう強く推奨してます。

**期間中の疾病状況の関連する変化。**

- SARS-CoV-21件のカナダでのライオンでの即時報告があった。

- SARS-CoV-2エストニアの猫の続報が1件あった。

- SARS-CoV-2イタリアにおけるアメリカンミンクの続報が1件あった。

- SARS-CoV-22メキシコの犬の続報が1件あった。

- SARS-CoV-22スイスの猫と犬の続報が1件あった。

各国からの関連する疫学的コメント。

- カナダ（ライオン）。動物園の雌ライオン2頭は、軽度の呼吸器症状を示した後、SARS-CoV-2に陽性反応を示した。2頭の雄ライオンも48時間後に臨床症状を呈したが、検査は行われなかった。アムールトラ2頭のうち1頭と~~パラス猫~~マヌルネコ2頭のうち1頭も同様の臨床症状を呈したが、どちらもSARS-CoV-2の陽性は確認されなかった。すべての猫は以前にSARS-CoV-2のワクチンを接種しており、すべて回復している。この事象は現在、解決済みとされています。

- メキシコ（犬）。2020年4月よりSENASICAが発行した勧告により、同国の獣医師およびペットオーナーに一連の勧告に従うよう促した結果、感染者に曝露された動物におけるCOVID-19の可能性を予防および検出することが可能となりました。